



令和7年2月20日

つくば市

東日本高速道路株式会社関東支社

一般国道468号(**C4** 首都圏中央連絡自動車道)

つくば西スマートインターチェンジが

令和7年3月23日(日)15時に開通します。

茨城県つくば市とNEXCO東日本 関東支社(埼玉県さいたま市)が整備を進めてきた、一般国道468号(**C4** 首都圏中央連絡自動車道(以下「圏央道」))つくば西スマートインターチェンジ(以下「スマートIC」)が、令和7年3月23日(日)15時に開通します。

1. 開通日時 令和7年3月23日(日)15時

2. つくば西スマートICの概要

- ・設置箇所 位 置 : 圏央道 常総IC～つくば中央ICの本線に接続
所在地 : 茨城県つくば市島名地内
- ・運用時間 24時間利用可能
- ・利用形態 一旦停止型
- ・対象車種 ETC車載器を搭載した全車種

3. その他

- ・期待される整備効果については「別紙1」をご覧ください。
- ・スマートICのご利用方法及び主要IC間の料金表については「別紙2」をご覧ください。

4. 位置図



地理院地図(国土地理院)(<https://maps.gsi.go.jp/>)をもとに、つくば市・東日本高速道路株が加工

5. 完成イメージ



NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間をSDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「つくば西スマートインターチェンジ開通」については、高速道路ネットワークの整備・強化により、地域経済の活性化や地域医療の支援などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番、8番、9番、11番に貢献するものと考えています。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

3 すべての人に
健康と福祉を



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



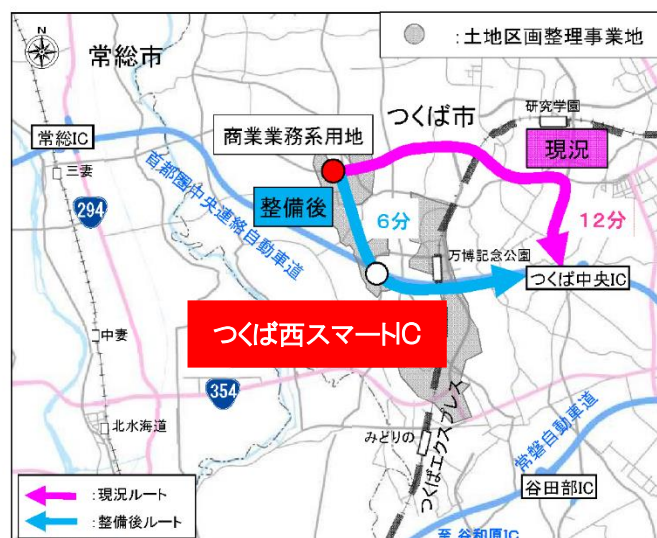
期待される整備効果

①地域の活性化

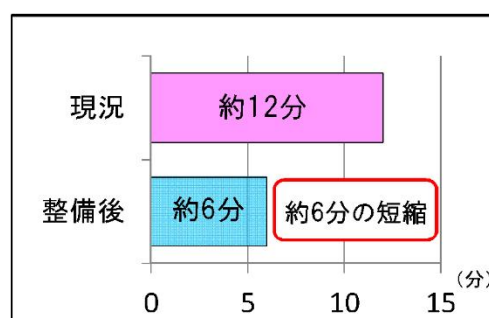
つくば西スマートICの整備により、つくばエクスプレスの沿線開発による土地区画整理事業地から圏央道へのアクセスが向上し、更なる企業や商業施設の誘致が進み、雇用の創出による地域の人口の更なる定着など本地域の活性化が期待されます。

【効果例】商業業務系用地からつくば中央ICへのアクセス時間の短縮

○整備前：約12分 → 整備後：約6分（約6分の短縮）



商業業務系用地からの所要時間



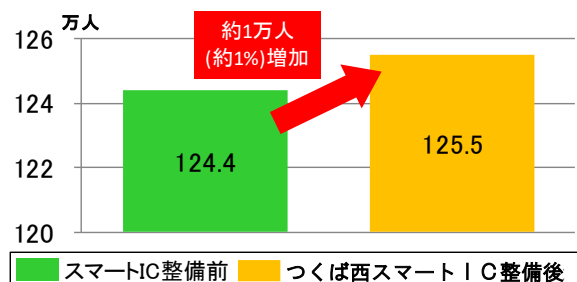
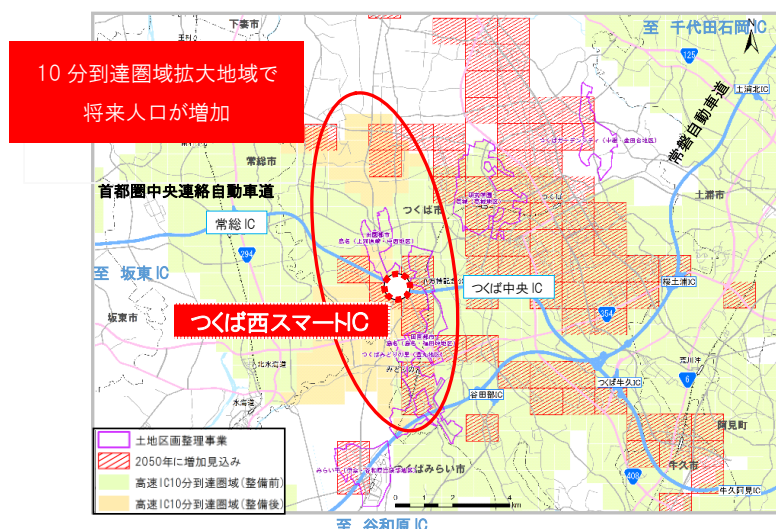
②利便性の向上

圏央道 常総IC～つくば中央IC間のIC間距離は約11kmあり、圏央道の中でも2番目に長い区間となっています。

つくば西スマートICの開通により、常総IC～つくば西スマートIC間が約7km、つくば西スマートIC～つくば中央IC間が約4kmとなります。これにより、各ICへの10分到達圏域は約1万人増加し、その10分到達圏域の拡大地域で将来人口の増加が見込まれるなど、つくば市西部地区などの利便性が向上します。

【茨城県の将来推計人口と高速IC 10分到達圏域】

【各ICへの10分到達圏域人口】



※茨城県内全ての高速ICへの10分到達圏域人口を算出

出典：将来人口=国立社会保障・人口問題研究所(平成24年1月推計)

到達圏域=H27道路交通センサス混雑時旅行速度を使用

つば西スマートICの整備により、県外から筑波山周辺地域への来訪者に対し、渋滞を回避した周遊ルートが確立されることにより、観光地へのアクセス性が向上し観光振興に寄与します。



筑波山:来訪者207万人／年
出典:つくば市

※所要時間=H27 道路交通センサス混雑時旅行速度を用いて算出

隣接する常総ICが鬼怒川および小貝川の浸水想定区域になっており、つくば西スマートICの整備により、災害が発生した際の救援活動や緊急物資輸送の迅速化が期待され、リダンダンシーを確保した信頼性の高いネットワークの形成に寄与します。

浸水想定区域内

避難所までのアクセスが向上

つくば西スマートIC

つくば中央IC

つくば北IC

つくば牛久IC

ネットワーク区分

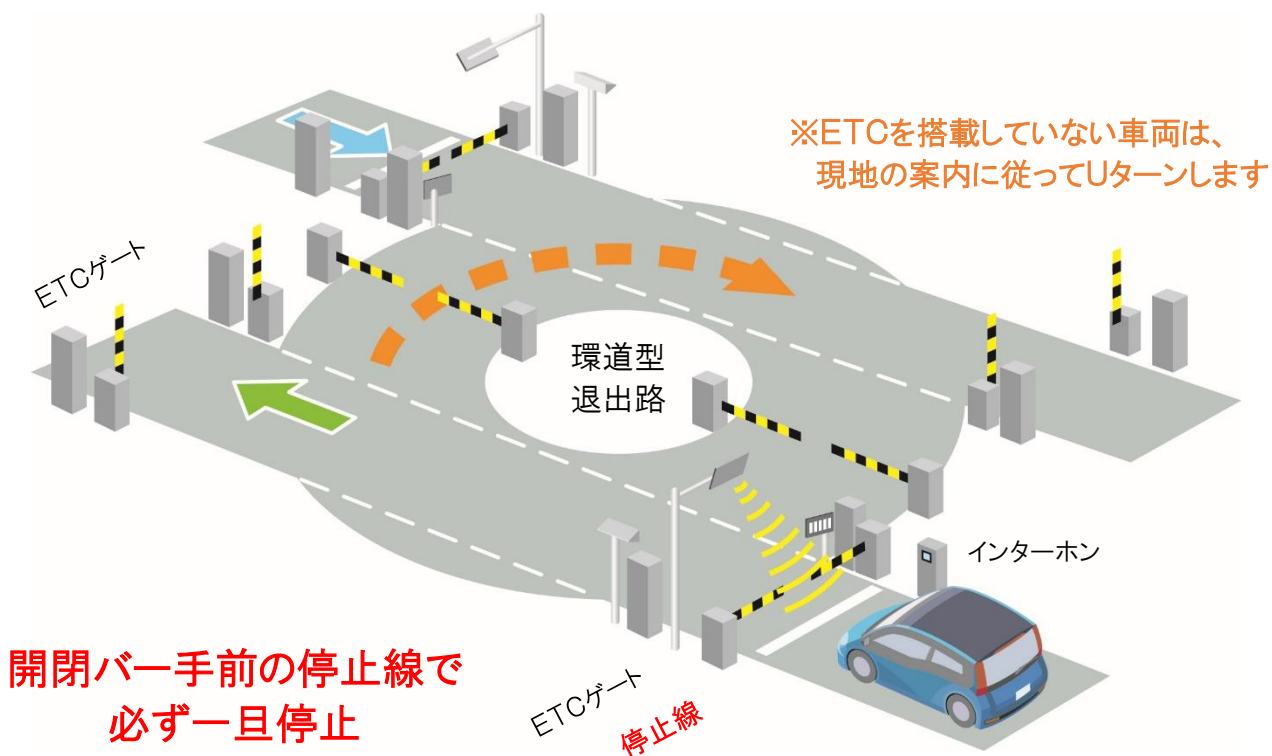
ネットワーク区分	役割
第1次緊急輸送道路ネットワーク	・ 広域、地域間の緊急輸送を担う交通軸 ・ 交通軸と防災拠点(ランク)を連絡する道路、または防災拠点(ランク)を相互に連絡する道路
第2次緊急輸送道路ネットワーク	・ 第1次緊急輸送道路と防災拠点(ランク)を連絡する道路、または防災拠点(ランク)を相互に連絡する道路 ・ 第1次緊急輸送道路を補完し、地域内の緊急輸送を担う道路
第3次緊急輸送道路ネットワーク	・ 第1次及び第2次緊急輸送道路を補完し、防災拠点までを接続する道路

出典：国土数値情報，第2回茨城県緊急輸送道路ネットワーク計画等策定協議会

スマートICのご利用方法

■スマートICはETC専用のインターチェンジです。

- ・ご利用にあたっては、ETC車載器にETCカードを挿入して通行して下さい。
- ・スマートICの開閉バーの前では、必ず一旦停止して下さい。
- ・当スマートICは現地に係員がおりません。開閉バーが開かない等のトラブル時は、車線にあるインターホンをご利用下さい。



主要IC間の料金表

①ETC 通常料金

【ETC通常料金】

(単位:円)

		圏央道 五霞	圏央道 常総	圏央道 つくば中央	圏央道 阿見東	常磐道 三郷本線	常磐道 水戸
つくば西 スマート	軽自動車等	990	310	260	720	1,250	1,390
	普通車	1,200	390	280	860	1,520	1,700
	中型車	1,410	440	300	990	1,790	2,000
	大型車	1,870	540	350	1,310	2,400	2,700
	特大車	3,010	790	480	2,070	3,890	4,390
	距離(km)	31.9	7.0	3.5	21.3	42.4	55.2

②ETC深夜割引料金(0時～4時 30%割引)

【ETC割引(深夜割引)】

(単位:円)

		圏央道 五霞	圏央道 常総	圏央道 つくば中央	圏央道 阿見東	常磐道 三郷本線	常磐道 水戸
つくば西 スマート	軽自動車等	690	220	180	500	880	970
	普通車	840	270	200	600	1,070	1,200
	中型車	990	310	210	690	1,250	1,400
	大型車	1,310	380	250	920	1,680	1,890
	特大車	2,110	550	340	1,450	2,720	3,070
	距離(km)	31.9	7.0	3.5	21.3	42.4	55.2

③ETC休日割引料金(土日・祝日 地方部30%割引 軽自動車等・普通車のみ)

【ETC割引(休日割引)】

(単位:円)

		圏央道 五霞	圏央道 常総	圏央道 つくば中央	圏央道 阿見東	常磐道 三郷本線	常磐道 水戸
つくば西 スマート	軽自動車等	690	220	180	500	1,110	970
	普通車	840	270	200	600	1,360	1,200
	中型車						
	大型車						
	特大車						
	距離(km)	31.9	7.0	3.5	21.3	42.4	55.2